

令和7年度

(当初予算)

主要事項一覧

総務部

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	70,804	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	さがSociety5.0推進事業費	一般財源	70,804	137	さが政策推進チーム

1 目的・背景 Society5.0(※)の実現に向けて、佐賀を実証フィールドとしてデジタル技術を活用した先進的な取組にチャレンジし、地域課題の解決や新たな価値の創造につなげる。

※AIやIot、ビックデータなどの先進テクノロジーを活用しながら新たな価値を想像する社会

2 事業内容 (1)事業期間 令和3年度～(2021年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
「ローカルハブ」イベント	県がこれまでに実施したデジタル実証の取組成果の情報発信 (自動運転バス、農業分野での衛星データの活用等)	9,800
自動配送ロボットの実証	SAGAサンライズパークにおける自動配送ロボットの実証	23,000
県市町の連携まちづくりプロジェクト	県内市町における行政のデジタル化のモデル事例を創出	33,500
共創の場づくり	県・市町職員と民間企業等が情報交換を行う場を創出 (セミナー、ワークショップの開催等)	4,504
合計		70,804

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	37,600	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 吉野ヶ里歴史公園地域連携促進事業費	一般財源	37,600	137	さが政策推進チーム

1 目的・背景 吉野ヶ里歴史公園における民間活力を導入した官民連携による拠点整備事業に併せ、その魅力を国内外に発信するとともに、市町との連携により周辺地域への周遊を促す取組を通じ、交流人口の更なる増加や地域振興につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
○吉野ヶ里歴史公園地域連携促進事業協議会(県、神崎市、吉野ヶ里町)への負担金 ・協議会事業費:46,000千円 (県:36,000千円、神崎市:5,000千円、吉野ヶ里町:5,000千円) ・県事務費:1,600千円 ・取組内容: ①国内外に向けた吉野ヶ里歴史公園のプロモーション ②学習・団体旅行向けサービスプログラムの企画 ③交流拠点施設への誘導を促すサイン類の設置 等	37,600

主要事項

政策部・地域交流部・県土整備部

(単位:千円)

事項名	企画調整費 地域づくり推進費 肥前鹿島駅周辺整備費	予算額	401,523 (継続費)2,426,666	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費 肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費(駅舎整備費) (継続費)肥前鹿島駅エリアプロデュース事業費(駅舎整備費) むしろこれから鹿島・太良プロジェクト推進事業費 肥前鹿島駅周辺整備費	一般財源	91,151 (継続費)666	137・151・314 (その1)10	さが政策推進チーム さが創生推進課 まちづくり課

1 目的・背景 鹿島・太良地域の本物の価値を磨き上げ、何度でも行きたくなる、愛おしくなるエリアとして、国内外からの人の流れを創出する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～(2022年度～)

(2)事業概要

区分	内容	年度別事業費				担当課
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	全体	
鹿島・太良エリアプロデュース	○地域のネットワークづくり ○スロートーリズムの仕掛けづくり	54,090	—	—	54,090	さが創生推進課
肥前鹿島駅周辺整備	○新駅舎及び復原駅舎の実施設計 ○新駅舎及び復原駅舎の運営体制構築 ○沿線えきやどの担い手づくり、イベント開催	91,327	—	—	91,327	さが政策推進チーム
	○【継続費】新駅舎の建設工事 ○新駅舎用地買収等	(88,109) 132,386	(1,468,231) 1,468,231	(870,326) 870,326	(2,426,666) 2,470,943	
	○ロータリー及び歩道整備に係る詳細設計、用地買収	123,720	—	—	123,720	まちづくり課
合計		(88,109) 401,523	(1,468,231) 1,468,231	(870,326) 870,326	(2,426,666) 2,740,080	

※上段()書きは継続費設定額で内数

(3)継続費を設定する理由

新駅舎の建設工事について、令和7年度～令和9年度の複数年度にわたり契約する必要があるため継続費を設定するもの。

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	40,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 鳥栖駅東側エリア活用創出チャレンジ事業費	一般財源	40,000	137	さが政策推進チーム

1 目的・背景 鳥栖駅東側エリアの都市広場は、交通の要衝である鳥栖駅、またプロスポーツの本拠地である駅前不動産スタジアム、サロンパスアリーナに隣接する好立地であるため、広域的に多くの人が集まるイベントを開催し、市民、県民が、このエリアの活用について考えるきっかけをつくり、自発的な活用を創出してその効果を鳥栖市及び県東部地域に波及させ、地域全体の発展を促進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
実行委員会(県、鳥栖市、プロスポーツチーム等)への負担金 ・実行委員会事業費:50,000千円(県:40,000千円、鳥栖市:10,000千円) ・取組内容:シンボルモニュメントを設置し、プロスポーツチームとも連携したイベントを開催 ・会場:鳥栖駅東側エリア 都市広場 ・開催時期:令和7年10月(予定)	40,000

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	MIGAKIプロジェクト事業費	予算額	37,388 (債務負担)39,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	アウトドアアクティビティ創出事業費 (債務負担行為)アウトドアアクティビティ創出事業費	一般財源	24,388 (債務負担)0	137 (その1)11	さが政策推進チーム

1 目的・背景 唐津・玄海が誇る様々な自然を活用し、OPEN-AIRで楽しめるアウトドアアクティビティを創出することにより、地域の付加価値を高め、交流人口の拡大や地域振興につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和4年度～令和10年度(2022年度～2028年度)

(2)事業概要

内 容	令和7年度			令和8年度 予算額	令和9年度 予算額	令和10年度 予算額	合 計
	予算額	財源内訳					
		国庫(※)	一般財源				
マリンアクティビティ 体験、イベント開催等	24,388	—	24,388	—	—	—	24,388
パラセーリングの導入	13,000	13,000	—	13,000	13,000	13,000	52,000
合 計	37,388	13,000	24,388	13,000	13,000	13,000	76,388

債務負担行為限度額

※国の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

(3)債務負担行為を設定する理由

パラセーリングのリース契約について、令和7年度～令和10年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	331,060	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	県立大学設置「具体化プログラム」推進事業費 佐賀県立大学(仮称)整備事業費	一般財源	71,060	137	さが政策推進チーム

- 1 目的・背景 大学は、県内高校生の進学先確保や地域を支える産業人材の育成機能など重要な役割を担っている。加えて、地域社会の維持や地域そのものが時代の変化に対応し発展していくうえで、必要不可欠な存在である。
- 佐賀県では、理文融合・企業連携・小中高との連携など特長のある「佐賀県立大学(仮称)」の設置に取り組む。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～(2023年度～)

- (2)事業概要

区分	内容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	合計
県立大学設置 「具体化プログラム」 推進事業費	○専門家チームの設置・運営支援 ○設置に向け必要な調査研究等、広報	70,705	—	70,705
佐賀県立大学(仮称) 整備事業費	佐賀県立大学(仮称)整備事業設計等	(217,733) 217,733	(300,302) 300,302	518,035
	佐賀県立大学(仮称)整備事業設計等に係るコンストラクション・マネジメント業務	(42,622) 42,622	(99,452) 99,452	142,074
合計		331,060	399,754	730,814

※上段括弧書きは債務負担行為設定額(令和6年度9月補正予算)

主要事項
政策部

(単位:千円)

事項名	新規 有明海漁業振興・補償基金事業費	予算額	1,500,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	有明海漁業振興・補償基金積立金	一般財源	1,500,000	269	さが政策推進チーム

1 目的・背景 九州佐賀国際空港の自衛隊使用に関する平成30年の県と防衛省との合意に基づき、有明海漁業振興・補償基金を創設し、基金への積立てを行う。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
有明海漁業振興・補償基金を造成(※1)	1,500,000 (※2)

※1 基金の用途

①漁業振興

・有明海漁業の振興を行うための事業(施設整備、浚渫、若手漁業者の育成等)

②無利子貸付

・国が補償を行う事案が発生した場合に、その補償が行われるまでの間、当面必要な費用を一時立替え

※2 積立額のうち10億円は、初年度から無利子貸付に対応できるようにするための一時的な積立て

主要事項
総務部

(単位:千円)

事項名	総合庁舎等整備費	予算額	172,456	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 佐賀総合庁舎内機関等移転費 佐賀総合庁舎別館解体事業費	一般財源	126,456	129	資産活用課

1 目的・背景 佐賀県立大学(仮称)の現・佐賀総合庁舎敷地内設置に伴い、佐賀総合庁舎に入居している現地機関等の移転及び別館の解体を行う。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	移転先	内容	予算額	財源内訳		完了予定時期 (業務開始)
				県債	一般財源	
本館	佐賀県税事務所	永池本店ビル1階 (佐賀市白山)	41,520	25,000	16,520	令和8年1月頃
	東部教育事務所	ニュー寺元ビル2階 (佐賀市中央本町)	23,415	15,000	8,415	令和7年10月頃
	(公社)佐賀県農業公社 (一社)佐賀県農業会議	小城市芦刈保健福祉 センター「ひまわり」	46,998	-	46,998	令和8年7月頃
	佐賀県土地開発公社 佐賀県道路公社	県庁舎南館3階	8,629	-	8,629	令和7年11月頃
別館	県営住宅佐賀管理室	ニュー寺元ビル1階 (佐賀市中央本町)	14,755	3,000	11,755	令和7年10月頃
	解体工事	-	37,139	3,000	34,139	令和9年3月頃 (解体工事完了)
合計			172,456	46,000	126,456	

※佐賀県農業公社・農業会議については、引越費用等は令和8年度当初予算で計上予定。

※別館解体工事の工事費等は、令和7年度11月補正予算で計上予定。

※上記のほか、本館の佐賀中部農林事務所は、佐賀市大和支所へ移転予定。令和8年8月頃の移転を目途に市と調整を進めている。別館の材料試験センターは、佐賀県工業技術センター敷地内に移転新築予定(県土整備部において対応)。

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	地域づくり推進費	予算額	74,932	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	山のネットワーク構築事業費	一般財源	24,932	151	さが創生推進課

- 1 目的・背景 全ての人々に恩恵をもたらす「源流」である山を大切にすることを意識を高め、次の世代につないでいくため、山を大切に思う人々をつなぎ、「自発の地域づくり」の輪を広げるとともに、山の素晴らしさを県内外に発信する。
- 2 事業内容 (1)事業期間 令和2年度～令和8年度(2020年度～2026年度)
(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			基金(※)	一般財源
山の博覧会(仮称)に向けた取組の磨き上げ	○「自発の地域づくり」の取組の磨き上げ ○山の博覧会(仮称)のコンセプトや周遊の仕掛けづくり 等	11,708		
山の会議(仮)の開催	山の未来を語り合う「山の会議(仮)」の開催 等	30,620	50,000	24,932
山の素晴らしさの情報発信	○WEBサイトやSNSでの記事配信 ○都市部・山間部双方におけるイベント開催 等	32,604		
合計		74,932	50,000	24,932

※地域づくり基金を充当

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	移住促進事業費	予算額	38,250	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 未来につながるが移住支援費補助	一般財源	8,250	138	さが創生推進課 (移住支援室)

1 目的・背景 子育て世帯や重点分野の就業者の県内への流入を促進し、地域における担い手不足や地域課題の解消を図るため、
県内市町と共に移住・定住の促進に取り組む。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		基金(※)	一般財源
【支援対象】 ①子育て世帯 ・18歳未満の子どもがいる世帯 ・担い手不足企業や農林水産業への就業、社会的起業、空き家への移住 ②重点分野 ・転入時の年齢が59歳以下 ・伝統工芸やスポーツ振興の分野への就業 (移住元の要件) ・住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上、佐賀県外に在住 ・住民票を移す直前に、連続して1年以上、佐賀県外に在住 【支援額】 ○世帯:1,000千円 ○単身:600千円 【負担割合】 ○県:3/4、市町1/4	38,250	30,000	8,250

※地域づくり基金を充当

主要事項
地域交流部

(単位:千円)

事項名	空港施設整備事業費	予算額	159,625 (債務負担)25,071	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	佐賀空港滑走路延長整備事業費 (債務負担行為)佐賀空港滑走路延長整備事業費	一般財源	159,625 (債務負担)25,071	144 (その1)12	空港課

1 目的・背景 滑走路延長に向けた手続き・整備を行い、「佐賀空港がめざす将来像2024」に示す、東南アジアなどへの路線展開及び安全性向上による制約の解消を目指す。

2 事業内容 (1)事業期間 平成29年度～(2017年度～)

(2)事業概要

内 容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	合 計
○環境影響評価の実施 ・現地調査の実施、準備書(※1)の作成 ・評価書(※2)の作成 ○新規事業採択時評価(※3)に向けた資料作成	159,625	25,071	184,696

債務負担行為限度額

※1 準備書:調査の結果等をもとに、工事中や供用開始後における環境影響を予測、評価した結果を公表するもの。

※2 評価書:最終的な環境影響評価の結果を公表するもの。

※3 新規事業採択時評価:公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るために国が行うもの。

(3)債務負担行為を設定する理由

環境影響評価等について、令和7年度～令和8年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	さが維新「志」継承事業費	予算額	14,110	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	佐賀復権推進事業費	一般財源	14,110	140	文化課

1 目的・背景 明治維新时期以降、佐賀戦争や「佐賀県」廃止から再置に至る歴史を調査・研究し、その歴史的価値の再評価と情報発信を通じて、県民の佐賀県への誇りや愛着を高める。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
江藤新平復権プロジェクト	有識者によるシンポジウムの開催	4,322
佐賀戦争や佐賀県廃止の真相などに係る深掘り研究	○歴史資料、文献の収集・調査・研究 ○歴史学者、学芸員等による研究会の開催 ○大学等への委託研究	6,112
情報発信	関係機関・業界等に向けたプロモーション	3,676
合計		14,110

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	名護屋城跡及び陣跡利活用検討事業費 文化振興事業費	予算額	81,205	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	名護屋城跡及び陣跡整備費 「肥前名護屋」文化資源利活用推進事業費 「黄金の茶室・草庵茶室」魅力発信事業費	一般財源	13,374	362・140	文化課

1 目的・背景 全国から集まった武将らの交流によって桃山文化が花開き、その後の日本文化発展の「はじまりの地」となった特別史跡「名護屋城跡並びに陣跡」の情報発信等に取り組み、文化観光の拠点として磨き上げを図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和2年度～(2020年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳				担当課
			国庫(※1)	諸収入等	基金(※2)	一般財源	
情報発信	○出張！お城EXPOの誘致 ○名護屋城大茶会の開催 ○黄金の茶室、草庵茶室の活用	72,563	48,000	1,189	10,000	13,374	文化課
陣跡整備	前田利家陣跡の整備	8,642	8,642	—	—	—	名護屋城博物館
合計		81,205	56,642	1,189	10,000	13,374	

※1 国の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

※2 文化振興基金を充当

主要事項

地域交流部(文化・観光局)

(単位:千円)

事項名	新規 謎の佐賀城本丸「奥」エリア解明事業費	予算額	39,164 (債務負担)30,768	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	謎の佐賀城本丸「奥」エリア解明事業費 (債務負担行為)謎の佐賀城本丸「奥」エリア解明事業費	一般財源	39,164 (債務負担)30,768	361 (その1)14	文化課

- 1 目的・背景 調査研究が進んでいない佐賀城本丸御殿のいわゆる大奥(※)エリアの発掘調査を行うことにより、明治維新期の日本をリードした佐賀藩の実態を明らかにし、情報発信を行うことで佐賀城本丸歴史館の魅力を高める。
- ※佐賀藩では「中奥」・「奥」の名称を使用

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

- (2)事業概要

区分	内容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	合計
発掘調査、研究	○埋蔵文化財発掘調査 ○文献・絵図調査、建物調査 等	30,165	30,768	60,933
情報発信	○いわゆる大奥エリアを体感するイベント ○講演会の実施 等	8,999	—	8,999
合計		39,164	30,768	69,932

債務負担行為限度額

- (3)債務負担行為を設定する理由
埋蔵文化財発掘調査のうち「発掘調査支援」及び「自然科学分析等」について、令和7年度～令和8年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項

地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAスポーツピラミッド構想推進費	予算額	35,906	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	SSPスポーツビジネス展開事業費	一般財源	35,906	140	SAGAスポーツピラミッド推進グループ

1 目的・背景 SSP構想が掲げる「アスリートがスポーツで食べていける社会」、「スポーツを活かしたビジネスシーンが広がる社会」の実現に向け、スポーツビジネスを推進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～令和8年度(2023年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
スポーツビジネスの創出・育成	県内スポーツ資源と企業とのマッチング ・スポーツビジネス参入企業の発掘、伴走支援 等	27,956
スポーツビジネスを担う人材の育成	スポーツビジネススクール(仮称)の実施	7,950
合計		35,906

主要事項
地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAスポーツピラミッド構想推進費	予算額	46,548 (債務負担)84,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 SSP部活動サポートプロジェクト事業費 (債務負担行為)SSP部活動サポートプロジェクト事業費	一般財源	46,548 (債務負担)84,000	140 (その1)12・13	SAGAスポーツピラミッド推進グループ

1 目的・背景 SAGA2024の「する」「観る」「支える」の各シーンで活躍した中高生の活躍を次の世代につなげるため、学校部活動の充実を図り、多様なスタイルでスポーツに関わる文化を定着させることにより、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

(2)事業概要

内 容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	令和9年度 予算額	合 計
○部活動で使用する備品等の整備 ・対象:県立・私立中高、特別支援学校、高等専修学校	46,548	42,000	42,000	130,548

債務負担行為限度額

(3)債務負担行為を設定する理由

部活動の充実に向けた取組について、令和7年度～令和9年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	パラアスリート競技力向上推進費	予算額	35,017	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	パラアスリート等育成強化費	一般財源	13,212	169	スポーツ課 (競技力向上推進室)

1 目的・背景 SAGA2024国スポ・全障スポを大きな跳躍点と捉え、パラアスリートの育成やチームの活動継続を支援することにより、県内で浸透したパラスポーツ推進の機運を更に高め、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 平成29年度～(2017年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			基金(※)	一般財源
独自大会開催費	佐賀県独自で全国規模の大会を開催し、大会出場機会を確保	4,507	4,507	—
パラスポーツのネットワーク構築等	○医療、福祉、学校、地域とのネットワーク構築を推進 ・パラスポーツコーディネーターを配置 ○パラスポーツ指導員の資格取得を支援	6,095	6,095	—
競技継続支援	パラスポーツチームや学校での競技活動を支援 ・支援対象の競技をパラリンピック、デフリンピック競技にも拡大	11,203	11,203	—
普及のための広報活動	WEB等を活用した情報発信 等	13,212	—	13,212
合計		35,017	21,805	13,212

※SSP構想推進基金を充当

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	アスリート等育成強化費	予算額	330,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	アスリート等育成強化費	一般財源	330,000	367	スポーツ課 (競技力向上推進室)

1 目的・背景 SAGA2024国スポ・全障スポを大きな跳躍点と捉え、県内アスリートの競技力強化を継続的に支援することにより、SAGA2024に向けて高まった競技力を維持・向上させ、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 昭和47年度～(1972年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
アスリートの育成・強化	各競技団体等が行う選手育成・強化への支援	266,554
育成拠点校の活動支援	育成拠点校の育成・強化活動への支援	19,347
企業チームへの活動支援	全国レベルで活動する企業チームの競技活動への支援	4,000
指導者・スタッフの育成	指導者等の指導力向上のために行うトップレベルの指導者の招聘等	28,336
競技用具の整備	各競技団体等が行う競技用具の整備への支援	1,000
競技力向上推進本部運営費	各種会議開催等	10,763
合 計		330,000

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	ヨットハーバー施設設備整備費	予算額	108,000 (債務負担)220,919	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	ヨットハーバー施設設備整備費 (債務負担行為)ヨットハーバー施設設備整備費	一般財源	0 (債務負担)0	368 (その1)13	スポーツ課 (SSP施設環境推進室)

1 目的・背景 セーリング競技の選手強化と育成機能の向上のため、佐賀県ヨットハーバー育成棟(仮称)を整備し、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～令和8年度(2024年度～2026年度)

(2)事業概要

内容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	合計
佐賀県ヨットハーバー育成棟(仮称)新築工事 ・建設工事、工事監理	108,000	220,219	328,219

債務負担行為限度額

※国の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

(3)債務負担行為を設定する理由
 佐賀県ヨットハーバー育成棟(仮称)新築工事について、令和7年度～令和8年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
 地域交流部(SAGA2024・SSP推進局)

(単位:千円)

事項名	SAGAサンライズパーク施設環境整備費	予算額	587,085 (債務負担)570,639	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	SAGAサンライズパーク施設環境整備費 (債務負担行為)SAGAサンライズパーク施設環境整備費	一般財源	21,085 (債務負担)639	368 (その1)13	スポーツ課 (SSP施設環境推進室)

1 目的・背景 SAGAサンライズパークの利便性や機能の向上など、施設環境の改善を行い、SSP構想の推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	令和7年度			令和8年度 予算額	合計
		予算額	財源内訳			
			県債	一般財源		
アフター SAGA2024	○中央管理棟改修 ○西側ひろば整備	366,172	365,998	174	570,639	936,811
安全・安心対策	○SAGAスタジアム落下防止柵設置 ○アリーナキャットウォーク安全対策 ○防犯カメラ設置 等	127,332	127,332	—	—	127,332
利用者の環境改善	○エネルギー棟研修スペース空調設置 ○B1駐車場出口設置 等	48,493	48,493	—	—	48,493
その他関連経費	○工事積算業務委託 ○備品購入、公認検定費用 等	45,088	24,177	20,911	—	45,088
合計		587,085	566,000	21,085	570,639	1,157,724

債務負担行為限度額

(3)債務負担行為を設定する理由
 中央管理棟改修及び西側ひろば整備について、令和7年度～令和8年度の複数年度にわたるため、
 債務負担行為を設定するもの。

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	図書館機能の充実推進事業費	予算額	8,835	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGA本恋プロジェクト事業費	一般財源	8,835	364	まなび課

1 目的・背景 読書機会が減少する中高生を対象に、同世代で本の魅力を伝え合い、読書の楽しさを体感できるイベントを開催することにより、若年層の読書人口の拡大につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
○「SAGA本恋フェス」の開催 ・中学生、高校生が出場するビブリオバトル(※) ・佐賀県に縁のある作家等によるトークライブ ・県内書店によるブックマルシェ ○SNS、ホームページ等を活用し、教育委員会と連携したビブリオバトルの普及	8,835

※ビブリオバトル:複数の発表者がおススメの本をプレゼンし、発表者と観客の投票により最も読みたい1冊を決定する書評合戦

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	食品ロス削減推進事業費	予算額	3,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 食品ロス削減×バリュー創出事業費	一般財源	3,000	135	くらしの安全安心課

1 目的・背景 生産・製造過程で生じる規格外の農水産物等に新たな価値を付加する取組へのチャレンジを通じて、食の有効活用を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度(2025年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
食の有効活用につながる事業に向けた検討・試作 等	3,000

主要事項
県民環境部

(単位:千円)

事項名	企画調整費	予算額	590,011	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	世界海洋プラスチックセンター整備事業費 世界海洋プラスチックセンターネットワーク構築事業費	一般財源	16,011	142	脱炭素社会推進課

1 目的・背景 世界海洋プラスチックプランニングセンター(仮称)(※)の整備と併せ、国際シンポジウムの開催を通じて、佐賀から世界へ情報発信することで、一人ひとりの行動変容を促し、海洋プラスチック問題の解決を目指す。

※世界海洋プラスチックプランニングセンター(仮称):海洋プラスチック問題の解決を目指す拠点として世界に向けた情報発信や、教育・交流・体験を行う世界初の施設。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳		
		国庫(※)	県債	一般財源
世界海洋プラスチックプランニングセンター(仮称)の整備 ・令和7年度:整備 令和8年度オープン(予定)	576,023	340,000	234,000	2,023
国際シンポジウムの開催 ・講演、パネルディスカッション、ワークショップ ・参加者:200名程度(国内外の研究者、政府関係者、国際機関、自治体、企業、地元関係者等)	13,988	—	—	13,988
合 計	590,011	340,000	234,000	16,011

※国の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	健康づくり推進事業費	予算額	14,963	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	さが健康維新県民運動推進事業費	一般財源	14,963	193	健康福祉政策課

1 目的・背景 健康寿命の延伸を目指す「さが健康維新県民運動」を地域で啓発するとともに、県内企業の健康経営を支援し、
県民の健康意識の向上と生活習慣病予防を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和2年度～(2020年度～)

(2)事業概要

区 分	内 容	予 算 額
県内企業等への健康経営支援	○経営者を対象とした健康経営セミナーの開催 ・県内10か所での開催 ○企業の個別事情に合わせた健康経営支援の実施 ・県内企業100社への支援を想定	13,311
さが健康維新県民運動の展開	○さが健康維新県民運動に係る情報発信 ○さが健康維新県民会議の開催	1,652
合 計		14,963

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	医療対策費	予算額	6,102	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 歯科衛生士養成所新規学科整備費補助(投資的経費) 歯科衛生士養成所新規学科整備費補助	一般財源	0	217・215	医務課

1 目的・背景 県内の歯科衛生士養成所が行うオンライン学科の整備に要する経費を補助することにより、新たな志願者層を開拓することで生徒の確保を促進し、県内で就職する歯科衛生士を増加させ、歯科医療提供体制の安定化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
県内の歯科衛生士養成所が行うオンライン学科の整備に要する経費への補助 ・補助対象経費:動画配信システムの開発、教材の準備 等 ・補助率:1/2 ・システム開発等、学習環境整備に係る補助は令和7年度のみ	6,102

※地域医療介護総合確保基金を充当

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域医療従事医師確保対策事業費	予算額	82,720 (債務負担)178,080	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	佐賀県医師修学資金等貸与事業費(新規分) (債務負担行為)佐賀県医師修学資金等貸与事業費(新規分) 地域医療支援センター事業費(臨床研修特別コース)	一般財源	0 (債務負担)0	215 (その1)14	医務課 (医療人材政策室)

1 目的・背景 佐賀県の医療の将来を担う医師の確保・定着に向けた取組を強化することにより、地域医療体制を充実させ、安定的な医療サービスの提供につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 佐賀県医師修学資金等貸与事業 平成16年度～(2004年度～)
地域医療支援センター事業(臨床研修特別コース運営事業) 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	令和9年度 予算額	令和10年度 予算額	令和11年度 予算額	令和12年度 予算額	合計
佐賀県医師 修学資金	修学、生活、研修、留学に係る資金の貸与	59,520	56,136	54,336	33,336	17,736	16,536	237,600
臨床研修 特別コース	海外留学に必要な自己学習への支援等	23,200	—	—	—	—	—	23,200
合計		82,720	56,136	54,336	33,336	17,736	16,536	260,800

※地域医療介護総合確保基金を充当

債務負担行為限度額

(3)債務負担行為を設定する理由

佐賀県医師修学資金の貸与期間が令和7年度～令和12年度の複数年度にわたるため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	看護師等充足対策費	予算額	8,180	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 看護人材確保・定着促進事業費	一般財源	2,003	217	医務課 (医療人材政策室)

1 目的・背景 小中学生を対象とした看護の仕事体験や看護学生と若手看護師の交流会、看護学生等を対象とした合同説明会を開催することにより、看護人材の確保・定着を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			基金(※)	一般財源
看護の仕事体験	小中学生を対象とした看護の仕事体験	3,687	3,687	—
看護学生の地域愛形成	看護学生と若手看護師の交流会	2,003	—	2,003
合同就職説明会の開催	県内医療機関が参加する就職説明会の開催 ・対象:看護学生、看護教員等	2,490	2,490	—
合計		8,180	6,177	2,003

※地域医療介護総合確保基金を充当

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	戦傷病者、戦没者遺家族等に対する法外援護費	予算額	12,486	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 戦後80年佐賀県戦没者追悼式開催費	一般財源	12,486	178	社会福祉課

1 目的・背景 先の大戦における幾多の県下戦没者の御霊に対して、追悼の意を表し、遺族への慰藉を行い、併せて平和を祈念するため、戦後80年の節目において、県主催の戦没者追悼式を開催する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度(2025年度)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
県主催戦没者追悼式の開催 ・主催:佐賀県 後援:一般財団法人佐賀県遺族会 ・日程:令和7年10月8日(水) ・場所:佐賀市文化会館	12,486

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域ケア推進事業費	予算額	18,954	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	介護支援専門員の資質向上事業費	一般財源	0	177	長寿社会課

1 目的・背景 介護支援専門員の資格取得更新に必要な法定研修の実施やオンライン化に要する経費を補助することにより、
介護支援専門員の研修受講に係る負担を軽減し、人材の確保・定着を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 平成28年度～(2016年度～)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
法定研修の実施に要する経費への補助【新規】 ・対象事業者:指定研修実施機関 ・対象経費:法定研修の受講者から徴収する受講費相当額 ・補助率:1/3	8,316
法定研修のオンライン化に要する経費への補助【拡充】 ・対象事業者:指定研修実施機関 ・対象経費:①オンライン研修実施のためのサポート経費 ②研修受講者への機器の貸出経費 ・補助率:①10/10、②1/2	2,059
資質向上のために行う研修会等に要する経費への補助等【継続】 ・対象事業者:指定研修実施機関、保険者	8,579
合 計	18,954

※地域医療介護総合確保基金を充当

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域ケア推進事業費	予算額	18,066	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 介護生産性向上推進事業費	一般財源	0	177	長寿社会課

1 目的・背景 介護生産性向上総合相談センター(仮称)を設置し、介護現場の働きやすい職場環境づくりを推進することにより、介護人材の確保・定着及び介護サービスの質の向上を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
介護生産性向上総合相談センター(仮称)の設置	介護現場の業務改善や人材確保に関する相談に対応するとともに、業務改善等に係る研修会の開催や有識者の派遣等を行う。	17,801
介護現場革新会議(仮称)の開催	福祉関係者等からなる会議を開催し、地域の課題に即した業務改善等の推進方針や相談センターの運営方法等について検討する。	265
合計		18,066

※地域医療介護総合確保基金を充当

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	重度障害者地域生活重点支援事業費	予算額	7,668	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 在宅生活医療的ケア児一時受入支援事業費	一般財源	389	174	障害福祉課

1 目的・背景 重度の医療的ケア児の一時的な受入れが可能な県内の医療型短期入所事業所が不足していることから、医療機関において一時的受入れのための病床を確保し、在宅で介護を行う家族の負担軽減を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
病床確保	重度の医療的ケア児(気管切開以上の呼吸管理を必要とする小児)を受け入れるために、病床を確保した医療機関に対して、確保に要した経費への補助 ・基準額:1日1床あたり29,110円 ・補助率:1/3	7,084	7,084	0
看護師等確保	医療機関が重度の医療的ケア児を受け入れた場合における看護師等確保に必要な経費への補助 ・基準額:(看護師)1日あたり6,350円 (看護助手)1日あたり5,320円 ・補助率:10/10	584	195	389
合計		7,668	7,279	389

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	地域生活支援事業費	予算額	2,727	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 情報保障サポーター育成事業費	一般財源	2,727	174	障害福祉課

1 目的・背景 SAGA2024において、情報保障サポーターとして活躍したサガンティア(※)の今後の活動を支援することにより、手話通訳や要約筆記に携わる人材の確保及び裾野拡大を図る。

※サガンティア:佐賀のスポーツシーンを支えるボランティア

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

内 容	予 算 額
手話通訳・要約筆記に関する学習会の開催	2,727

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	ひきこもり対策推進事業費	予算額	25,826	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	ひきこもり地域支援センター運営費	一般財源	12,914	198	障害福祉課

1 目的・背景 ひきこもり対策を推進するための体制を整備し、ひきこもりの状態にある本人や家族等を支援することにより、ひきこもり本人の社会的参加や自立を促進し、本人及び家族等の福祉の増進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 平成29年度～(2017年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		国庫	一般財源
○ひきこもり地域支援センターの運営 ・相談支援及び家族支援(電話、来所、アウトリーチ等) ・連絡協議会の開催 ・ひきこもりに関する情報発信 ・ひきこもりサポーターの養成 ○就労体験機会の提供【新規】 ・ひきこもり状態にある方の社会への参加を後押しするための就労体験 ・プログラムの実施	25,826	12,912	12,914

主要事項
健康福祉部

(単位:千円)

事項名	障害者雇用促進費	予算額	7,350	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 障害者の多様な働く場づくり事業費	一般財源	7,350	224	障害福祉課 (就労支援室)

1 目的・背景 障害のある方の働く力と企業とのマッチングフェアを開催し、県内企業における障害者雇用の促進や障害者福祉施設への発注増加を図ることにより、多様な働く場の提供や障害のある方の収入の向上につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度(2025年度)

(2)事業概要

内 容	予算額
障害者雇用や福祉施設への発注を検討している企業、福祉施設、就労支援機関等が参加するフェアを開催 ・障害者と企業のマッチング(ワークショップ) ・障害者福祉施設と企業の仕事のマッチング(ワークショップ・商談会) ・障害者福祉施設による販売会「笑顔deさいこうマルシェ」の開催(販売会)	7,350

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	男女共同参画推進事業費	予算額	18,462	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	フェムケアSAGA推進事業費	一般財源	18,462	136	男女参画・女性の活躍推進課

1 目的・背景 フェムテック(※1)、フェムケア(※2)等の新たなサービスを活用することにより、女性の健康課題への理解促進を図り、女性が自分らしく充実した人生を送ることのできる社会の実現を目指す。

※1 フェムテック:Female(女性)とTechnology(テクノロジー)を掛け合わせた造語で、「生理・月経」「妊活・妊よう性」「妊娠期・産後」「プレ更年期・更年期」など、女性特有の健康課題をテクノロジーの力で解決する製品・サービス

※2 フェムケア:特定のテクノロジーに依存せず、様々な方法で女性特有の健康課題をケアする製品・サービス

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
○フェムケアSAGAの開催 ・対象:県内企業の経営者、マネージャー層等 ・会場:県内3ヶ所 ・内容:セミナー、生理痛体験ワークショップ、フェムテック・フェムケアサービスの紹介 ○県内におけるモデル事業所の創出 ・意欲ある事業所のニーズに合わせた個別支援を実施 (コンサル派遣、オンライン相談サービスの実施等) ○情報発信、調査分析	18,462

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	男女共同参画推進事業費	予算額	38,936	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 SAGAPAPA育休アシスト事業費	一般財源	38,936	136	男女参画・女性の活躍推進課

1 目的・背景 県内中小企業等における男性労働者の育児休業取得を促進することで、共家事・共育児を促し、男女共同参画社会の実現を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
SAGAPAPA 育休アシスト奨励金	○育児休業取得企業奨励金 ・対象:男性労働者が14日以上 ⁶ の育児休業を取得した事業者 ・支給額:200千円(1事業所1回限り) ○育児休業取得者手当奨励金 ・対象:育児休業を取得した男性労働者に対し、育児休業給付金及び 出生後休業支援給付金とは別に手当等を支給した事業者 ・支給額:最大3千円/1人・1日(1人につき最大28日間まで)	28,400
広報等	新聞、ラジオ、WEBを活用した広報	10,536
合 計		38,936

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	保育対策等促進事業費	予算額	38,325	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 県内保育施設への就職支援等事業費 佐賀の未来を支える「ほいくのチカラ」発信事業費	一般財源	28,697	182	こども未来課

1 目的・背景 保育・幼児教育の職場環境の改善等に取り組むとともに、将来の担い手となる県内外の保育士養成校の学生や小中学生等に対し、佐賀県の保育の魅力を発信することにより、保育・幼児教育人材の確保・定着を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 県内保育施設への就職支援等事業 令和元年度～令和7年度(2019年度～2025年度)
佐賀の未来を支える「ほいくのチカラ」発信事業 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
県内保育施設への就職支援等事業	○保育所等の働き方改革支援 ○小中学生を対象とした保育の仕事体験イベントの開催 ○就職後3年目保育者への応援事業 等	28,335	6,710	21,625
佐賀の未来を支える「ほいくのチカラ」発信事業	○電子コミックや動画による保育の魅力の発信 ○高校生や養成校の生徒、その保護者を対象とした保育を「知る」「味わう」「楽しむ」をテーマとしたフェスを開催	9,990	2,918	7,072
合計		38,325	9,628	28,697

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	聴覚障害児対策費	予算額	31,200	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 聴覚検査機器購入支援事業費	一般財源	15,600	186	こども家庭課

1 目的・背景 県内産科医療機関の聴覚検査機器の新規導入や更新を支援することにより、聴覚障害児を早期発見し、早期療育するための新生児聴覚検査体制を確保する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額	財源内訳	
		国庫	一般財源
県内産科医療機関が行う新生児聴覚検査機器の導入・更新に要する経費への補助 ・補助率:10/10 ・補助上限額:2,400千円(13医療機関を想定)	31,200	15,600	15,600

主要事項

健康福祉部(男女参画・こども局)

(単位:千円)

事項名	思春期からの健康支援事業費	予算額	7,282	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	プレコンセプションケア事業費	一般財源	3,682	185	こども家庭課

1 目的・背景 若年世代がより健康な状態で望むライフプランを選択できるように、プレコンセプションケアに関する情報提供や相談体制の充実を図る。

※プレコンセプションケア:男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理に取り組むこと

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	財源内訳	
			国庫	一般財源
情報提供	○若年世代等へのセミナー・ワークショップの開催 ○若年世代と関わる方(養護教諭や企業の産業保健師等)への理解促進のための研修会の開催 ○SNSやWEBを活用した情報発信	2,998	1,458	1,540
相談支援	○電話・オンライン相談窓口の設置 ○産婦人科専門医による専門相談窓口の設置 ○産婦人科医等の理解促進のための研修会の開催	4,284	2,142	2,142
合計		7,282	3,600	3,682

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	グリーンTRANSフォーメーション推進事業費	予算額	58,237	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 グリーンTRANSフォーメーション推進事業費 グリーンTRANSフォーメーション推進事業費(投資的経費)	一般財源	58,237	283	産業グリーン化推進グループ

1 目的・背景 2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、温暖化対策を経済の成長・発展につなげるグリーンTRANSフォーメーション(GX)の県内への普及を推進し、県内企業の産業競争力の強化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和5年度～(2023年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
モデル企業の創出	温室効果ガス排出量削減に取り組むモデル企業創出のための伴走支援	14,985
温室効果ガス排出量算定支援	県内企業が温室効果ガス排出量算定ツールの使用に要する経費への補助 ・補助率:1/2 ・補助上限額:10千円/1ヶ月	3,545
設備投資への補助	県内企業が温室効果ガス削減のための設備投資に要する経費への補助 ・補助率:1/2 ・補助上限額:10,000千円	20,000
セミナー、情報発信等	○県内企業を対象としたセミナー、ワークショップの開催 ○県内企業における取組事例の広報やWEBでの情報発信	19,707
合計		58,237

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	地域商業活性化対策事業費	予算額	16,551	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 佐賀県飲食産業ブランド化プロジェクト事業費	一般財源	16,551	279	産業政策課

1 目的・背景 佐賀ラーメンをはじめとする県内の飲食産業のブランド化や情報発信により、県内への誘客と地域商業の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
佐賀ラーメンのブランド化	佐賀ラーメン史の編纂	4,950
情報発信	○新聞、フリーペーパー等のメディアを活用した情報発信 ○県内各店におけるのぼり、ポスター、チラシの掲示 等	4,769
地域おこし協力隊の配置	○県内ラーメン店とのネットワーク構築 ○地域おこし協力隊ならではの視点による情報発信	6,832
合計		16,551

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	コスメティック構想推進事業費	予算額	63,415	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 新規 新規 コスメ人材が集う「コスメ県SAGA」コミュニティ形成事業費 コスメビジネスモデル構築プログラム事業費 「コスメ県SAGA」情報発信事業費	一般財源	63,415	143	ものづくり産業課 (コスメティック産業推進室)

1 目的・背景 県内のコスメ業界に異業種からの参入を促すとともに、コスメビジネスの創出・磨き上げを行うことで、コスメティック構想の更なる推進を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
コミュニティの形成	セミナー・ワークショップの開催 ・異業種や学生等の県内コスメ業界への参入を促進	14,894
ビジネスモデルの構築	県内コスメビジネス事業者への伴走支援	33,000
情報発信	首都圏開催の展示会やビジネス系の映像メディアでの情報発信 ・佐賀県の取組を県外に発信	15,521
合計		63,415

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	産業人材確保プロジェクト事業費	予算額	16,595	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 佐賀県外国人材雇用サポート事業費	一般財源	16,595	224	産業人材課

1 目的・背景 県内企業における人材不足や在住外国人の増加を踏まえ、県内企業と外国人からの雇用相談にワンストップで対応できる体制を整えることにより、県内企業の外国人雇用を支援する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
外国人雇用相談窓口の設置・運営	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人雇用に関するワンストップの相談窓口の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・対象: 県内企業、県内就職を検討している外国人 ・機能: ビザの申請手続き、労務管理等へのアドバイス 等 ・開設場所: 佐賀商工ビル ・開設日・時間: 平日9時～17時(予定) ○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・WEB等を活用した相談窓口のPR等 	10,797
セミナー・マッチングイベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人雇用に係るセミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・内容: 受入企業における事例紹介 各業界の特性に合わせた知識・情報の提供 等 ○県内企業と外国人材とのマッチングイベント <ul style="list-style-type: none"> ・内容: 企業と外国人材の交流、企業説明会 等 	5,798
合計		16,595

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	産業人材確保プロジェクト事業費	予算額	10,639 (債務負担)12,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 奨学金返還支援事業費 (債務負担行為)奨学金返還支援事業費	一般財源	7,639 (債務負担)0	224 (その1)15	産業人材課

1 目的・背景 県内企業における人材不足が深刻化する中、従業員への奨学金返還支援に取り組む企業を支援することにより、採用・定着の両面で県内企業の人材確保を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和11年度(2025年度～2029年度)

(2)事業概要

区分	内容	令和7年度			令和8年度 予算額	令和9年度 予算額	令和10年度 予算額	令和11年度 予算額	合計
		予算額	財源内訳						
			基金(※)	一般財源					
補助	奨学金返還支援を行う企業への補助 ・補助対象:県内に事業所を置く企業 ・補助率:1/2 ・補助上限額:100千円(1人・年間) (1社あたり最大3名まで) ・補助期間:最大5年間	3,000	3,000	—	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
広報等	○企業、学生向けの制度周知に係る広報 ○説明会の開催	7,639	—	7,639	—	—	—	—	7,639
合計		10,639	3,000	7,639	3,000	3,000	3,000	3,000	22,639

債務負担行為限度額

※奨学金返還支援基金を充当

(3)債務負担行為を設定する理由

奨学金返還支援を実施する企業に対して、最大5年間にわたって企業に補助を行うため、債務負担行為を設定するもの。

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	産業人材確保プロジェクト事業費	予算額	42,767	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 佐賀×KidZania開催事業費	一般財源	42,767	224	産業人材課

1 目的・背景 高校卒業後に就職する生徒の約3割が県外企業へ就職していることから、小中学生の段階から県内の企業や伝統産業の素晴らしさを体験する機会を提供することにより、将来の県内就職を促進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)
(2)事業概要

内 容	予 算 額
○KidZaniaに監修を依頼し、職業体験イベントを開催 ・対象:県内の小中学生 ・開催時期:令和7年11月頃 ・メイン会場:佐賀県立産業技術学院 現地会場:県内の製造業の事業所等 ・内容:35の体験プログラムを提供 ○WEBやSNSを活用した募集に係る広報	42,767

主要事項
産業労働部

(単位:千円)

事項名	産地再生支援事業費	予算額	33,115	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 鍋島焼開窯350周年事業費	一般財源	33,115	280	流通・貿易課

1 目的・背景 鍋島藩窯の開窯350周年を契機に、鍋島焼の歴史や技術力を国内外に発信する展覧会を開催し、鍋島焼のプレゼンス向上を図るとともに、海外からバイヤーを招聘することにより、新たな販路を開拓し、今後の鍋島焼の振興につなげていく。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度(2025年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
情報発信	鍋島焼献上のあゆみ巡回展の開催 ・内容:各国・自治体等への献上品の展示等 【大阪会場】 ・会場:大阪・関西万博佐賀県ブース ・開催日程:令和7年9月予定 【佐賀会場】 ・会場:佐賀県立美術館 ・開催日程:令和8年2月~3月予定	28,451
販路開拓	アジアや欧州からバイヤーを招聘し、事業者等とのマッチングを実施	4,664
合計		33,115

主要事項

産業労働部・農林水産部

(単位:千円)

事項名	農産物流通対策費 青年農業者確保・育成対策事業費 経営対策事業推進費 園芸農業総合対策事業費 農地中間管理機構関連農地整備事業費 基盤整備促進事業費 県営経営体育成基盤整備事業費	予算額	2,503,409 (債務負担)2,596	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	さが園芸888運動関連事業	一般財源	1,793,434 (債務負担)2,596	234・236・237・ 239・254・253 (その1)17	流通・貿易課、農業経営課、 園芸農産課、農地整備課

- 1 目的・背景 大規模経営へのステップアップや中古ハウスの活用に取り組む経営体への支援、新規就農者等の確保・育成、労働力を補完し合うシステムづくり、担い手の確保に有効な基盤整備などに取り組むことにより、園芸農業産出額の向上を図る。
なお、本事業により、令和10年度までに園芸農業産出額を888億円とすることを目指す。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和元年度～(2019年度～)
(2)事業概要

区分	内容	令和7年度 予算額	令和8年度 予算額	担当課
888運動の推進	○全国お茶まつり佐賀大会(R8年度開催)【新規】 ○888運動推進大会の開催 等	13,468	—	園芸農産課
施設・機械整備、 取組への支援	○園芸用施設・機械の整備に対する助成 ○中古園芸用ハウス継承推進事業【拡充】 ○園芸団地用水等確保支援【新規】 等	2,026,997	—	
新技術の開発・実証	○「いちごさん」の高収量化・高品質化技術の確立 ○「にじゅうまる」長期貯蔵システムの開発 等	25,870	2,596	
担い手の確保・育成	○ミニトレーニングファームの追加整備に対する支援【拡充】 ○新たな担い手の確保・育成に取り組む地域への支援 等	149,449	—	農業経営課
労働力確保	○労働力補完モデルの取組支援	9,745	—	
企業・法人参入	○企業・法人等参入の推進支援	13,631	—	農地整備課
農地等の生産 基盤の整備	○市町が行う園芸団地整備に対する支援 ○規模拡大や法人参入に向けた基盤整備の推進	219,206	—	
販売対策の強化	○「いちごさん」「にじゅうまる」のブランド力向上	45,043	—	流通・貿易課
合計		2,503,409	2,596	

- (3)債務負担行為を設定する理由 債務負担行為限度額
「にじゅうまる」長期貯蔵システムの開発は、令和7年度から令和8年度の複数年度にわたるため、
債務負担行為を設定するもの。

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事項名	漁家経営改善支援事業費	予算額	12,000	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 さが玄海の魅力ある海業推進事業費	一般財源	12,000	271	水産課

1 目的・背景 海や漁村における地域資源の価値や魅力を活用し、地域に所得と雇用を創出する「海業(うみぎょう)」について、
玄海地区における取組を推進することにより、水産物消費の増進や交流人口の拡大を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)
(2)事業概要

内 容	予 算 額
<ul style="list-style-type: none"> ○海業コンテンツの造成とコンテンツを活かしたツアープランの実証 <ul style="list-style-type: none"> ・玄海地区ならではの海業コンテンツの掘り起こし・磨き上げ (漁業体験、ご当地グルメ開発、シュノーケリング、環境学習 等) ・海業コンテンツを活用したツアープランの企画、実証 ○情報発信・キャンペーンの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・WEBやSNSを活用した情報発信 ・クーポンの発行 等 	12,000

主要事項
農林水産部

(単位:千円)

事項名	試験研究費	予算額	21,308	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 気候変動に対応した漁業改善実証事業費	一般財源	21,308	274	水産課

1 目的・背景 海水温上昇等の気候変動の影響により、厳しい経営状況となっている玄海地区の主要漁業について、スマート水産業の更なる強化や新たな対策を講じることで、収益性の高い経営構造へ改善し、漁業者の経営の安定化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和8年度(2025年度～2026年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
イカ釣り	○輸送時の鮮度保持技術の確立 ○はえ縄漁等との複合経営の検証 等	12,091
定置網	気候変動による魚種や潮流の変化に対応した漁具構造の実証 等	4,589
養殖	○アプリを活用した養殖情報一元管理体制の構築 ○情報伝達システムと連携した赤潮対策の高度化 等	4,628
合 計		21,308

主要事項
 県土整備部

(単位:千円)

事項名	建設業基盤強化支援事業費	予算額	6,905	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	建設業担い手確保推進事業費	一般財源	6,905	296	建設・技術課

1 目的・背景 建設業は、若者の入職数減少と高齢化の進展が他産業と比較して深刻化していることから、社会資本整備の担い手を将来に渡って安定的に確保するため、女性及び外国人材の建設業への就業を促し、人材の確保・定着を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
女性の活躍推進	○建設業への女性の入職促進と定着に取り組む女性活躍推進ネットワークの立ち上げ ○建設業における女性活躍推進セミナーの開催	4,505
外国人材の活躍推進	○建設業者や関係団体等への外国人雇用に関するニーズ調査 ○建設業における外国人材活躍へ向けた人材育成講座や経営者向けの研修等の開催	2,400
合計		6,905

主要事項
 県土整備部

(単位:千円)

事項名	道路橋りょう調査費	予算額	7,527	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 7さいめせんのこうつうあんぜん推進事業費	一般財源	7,527	298	道路課 (道路安全推進室)

1 目的・背景 歩行中の交通事故死傷者数は7歳が突出している状況を踏まえ、子ども目線を取入れた点検、対策マニュアルを作成・活用し、子どもの特性に配慮した安全な道路整備につなげる。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～(2025年度～)

(2)事業概要

内 容	予算額
○子どもの目線を取り入れた交通安全点検・対策マニュアルの作成 ・モデル地区での点検実施 ・点検マニュアル作成 ・安全対策案の検討 ○地域とともに行うマニュアルを活用した点検等の推進と、危険箇所情報等の道路整備への反映	7,527

主要事項
 県土整備部

(単位:千円)

事項名	景観整備費	予算額	35,369	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 全国都市緑化フェア推進事業費	一般財源	35,369	312	まちづくり課

1 目的・背景 都市緑化に関する知識の普及等を図り、緑豊かな潤いあるまちづくりに寄与することを目的に、令和10年度に佐賀県で開催を予定している全国都市緑化フェアに向けた取組を推進する。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和10年度(2025年度～2028年度)

(2)事業概要

区分	内容	予算額
全国都市緑化フェア 基本計画の策定	○佐賀県開催のフェアの事業構成の検討 ○事業費や事業工程等の基本的事項の策定	29,433
出展等	○全国都市緑化ぎふフェアへの出展 ・開催地:岐阜県 ・開催期間:令和7年4月23日～6月15日 ○2027年国際園芸博覧会への出展準備 ・開催地:神奈川県横浜市 ・開催期間:令和9年3月19日～9月26日	5,936
合計		35,369

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	職員給与費	予算額	330,601	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	職員給与費(中学校1・2年生における少人数学級等の実現)	一般財源	330,601	343	教育総務課 教職員課

- 1 目的・背景 国に先駆け、中学校1年生に少人数学級を導入するとともに、平成22年度から県独自に導入している中学校1年生への選択制(※)を中学校2年生に拡大することで、生徒一人ひとりに寄り添った、きめ細かなサポートができる教育環境の整備を図る。
※少人数学級又はチームティーチングのいずれかを学校の判断で選択するもの。

2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度(2025年度)

(2)事業概要

内容	予算額
中学校1年生に少人数学級を導入	169,145
中学校2年生に選択制を導入	161,456
合計	330,601

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	校舎等施設整備費 SAGA「志」育成費	予算額	151,008	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	唐津青翔高校TSUNAGARUプロジェクト事業費	一般財源	0	351・336	教育総務課 教育振興課

1 目的・背景 多様な生徒が唐津青翔高等学校に入学し、「未来」・「世界」・「地域」とつながりながら学び合うことにより、骨太でたくましい人材を育成するとともに、県外からの入学者増により唐津青翔高等学校の活性化を図る。

2 事業内容 (1)事業期間 令和6年度～(2024年度～)

(2)事業概要

区分	内容	予算額	担当課
校舎のリノベーション	特別教室棟の改修工事等 (eスポーツルーム、デジタルアートスタジオ等)	97,565	教育総務課
	備品及び消耗品の整備 ・eスポーツ用のPC ・大判プリンタ 等	41,193	教育振興課
交流拠点(寮)の整備	交流拠点(寮)の新築工事等に係る設計	12,250	教育総務課
合計		151,008	

※国の原子力発電施設立地地域共生交付金を活用

主要事項
教育委員会事務局

(単位:千円)

事項名	教育内容充実費	予算額	6,995	予算説明書頁	課名 (室名)
細事項名	新規 中学生の英語力向上事業費	一般財源	6,995	336	学校教育課

- 1 目的・背景 県内公立中学校において、生徒の英語力向上(※)に向けた授業改善や家庭学習の充実に取り組む中、実用英語技能検定全員受験を試行することにより、生徒が持つポテンシャルを引き出し、英語力の向上を図る。
※令和9年度までに英検3級以上の英語力を有する生徒の割合を60%以上とすることを目指すもの。

- 2 事業内容 (1)事業期間 令和7年度～令和9年度(2025年度～2027年度)
(2)事業概要

内 容	予算額
実用英語技能検定の全員受験(試行) ・対象:唐津市、嬉野市、基山町の中学校3年生 ・内容:①実用英語技能検定3級の全員受験の試行 ②各校への実用英語技能検定3級の受験に向けた問題集の配布 ③全員受験の効果検証	6,995

物価高騰対策一覧

(単位:千円)

事業名	概要	予算額		担当課
		総額	一般財源	
私立学校物価高騰対策事業費補助	物価高騰の影響を受けている私立中学校、高等学校、専修学校及び各種学校に対し、光熱費等の増加分を支援	19,790	0	法務私学課
奨学のための給付金事業費	高校生等がいる低所得世帯の負担軽減を図るため、学用品費等の物価高騰分を支援	18,966	0	法務私学課 教育総務課
学校給食費等支援事業	給食等の材料費が高騰する中、保育施設や学校等に対し材料費を補助・負担	428,936	0	法務私学課 SAGAスポーツピ ラミッド推進グルー プ こども未来課 保健体育課
さが型官民連携フードバンク活動支援事業費	佐賀県食でつながるネットワーク協議会の運営基盤強化に要する経費を支援	3,000	0	くらしの安全安心 課
LPガス・特別高圧電力価格高騰対策事業費	エネルギー価格高騰の影響を受けている家計や企業の負担軽減を図るため、LPガス及び特別高圧電力の高騰分の一部を支援	719,928	0	くらしの安全安心 課 産業政策課
女性のためのほっとカフェ事業費	生活や就業面で様々な困難を抱える女性が安心して過ごせる居場所・相談の場所を開設	9,137	0	男女参画・女性の 活躍推進課
会計年度任用職員給与費	物流2024年問題対策事業費、価格転嫁円滑化推進事業費に係る会計年度任用職員の給与費	7,552	0	産業政策課
粗飼料価格高騰対策支援事業費補助	飼料購入費の縮減につながる取組を行う酪農家に対し、粗飼料の価格上昇分の一部を補助	26,000	0	畜産課
学校管理運営費(中学校、高校)	県立中学校、県立高等学校の電気料金高騰に伴う保護者負担の増額分を支援	13,071	0	教育総務課
合 計		1,246,380	0	

